

アル・アクサ洪水第500日目：ネタニヤフ、トランプのガザ計画の実行を誓う；イスラエル、ハマス幹部を殺害

Palestine Chronicle、2025年2月17日 脇浜義明訳 *脚注は訳注



負傷者と病人の第15陣がラファ検問所からガザを出発した。(Photo: via QNN)

主要事項

*ユダヤ人不法入植者がナブルス南の村ドゥマ、ジェリーシュ、リフジムの住民を襲い、建物を破壊した。

*国家安全保障大臣を辞職したイタマール・ベン・グヴィルは、ネタニヤフ政府を、「勝利ではなく敗北の道を選んだ」と言って非難した。

最新情報

2月18日 7:05 am(パレスチナ時間)

*UNRWA 事務局長 (アル・ジャジーラのインタビューで)：イスラエル議会が UNRWA の仕事を禁止し資金も出さない法律を通過させたために、UNRWA は潰れるかもしれない。UNRWA 崩壊は難民支援活動に危険な穴が開き、不安定な状況を生み出す。

*チャンネル13：戦争捕虜・行方不明者問題調整官が率いるイスラエル交渉団がカイロへ出発したが、権限は部分的にしかない。イスラエル交渉団は第二段階を取り上げず、第一段階の継続を協議する使命しか与えられていない。

*エジプト・メディア：昨日エジプト政府はガザ回廊復旧に関する国際会議の準備を協議するエジプト・国連会議を開いた。エジプトは国連、国際社会、国際金融機関と協力してガザ再建会議を開く計画を示した。

¹ 第一段階の停戦期限は3月1日で、それまでに恒久停戦につながる第二段階に移行する間接交渉がカイロで行われる手筈となっている。

サウジアラビア公式通信社 (SPA)：マルコ・ルビオ米務長官はリヤドでムハンマド・ビン・サルマーン王子と会談し、国務省によると、ガザ回廊の処遇は「中東地域の安定に貢献するものでなければならない」と述べた。

2月18日 3:19am

*イエディオト・アハロト：ハマスにはまだ戦士が数千人と司令官が数百人おり、まだ発見されていないトンネルのネットワークがある。それはガザにおけるハマスのインフラと軍事力を解体するイスラエル軍にとって大きな課題となるであろう。

2月18日 3:16am

*イスラエル・メディア：イスラエルのマアリブ紙は、元イスラエル占領軍の幕僚副長の退役少将マタン・ヴィルナイが550人以上の元高級将校を代表して政府に書いた手紙を掲載した。手紙はガザ戦争の再開を拒否し、次のようなことを述べている。

「政府は口先だけのスローガンで兵士と人質を危険に落とし込むことをやめよ。現在の政策はガザを流血占領し、西岸地区で治安の悪夢を悪化させるだけだ。イスラエルが直面している最大の危険は、国民の分裂と政府の安全保障機関攻撃に起因する国内戦線だ。政府は将来何をやるにしても、まず人質の解放を最優先しなければならない。ネタニヤフ政府がガザ・パレスチナ人のヨルダンとエジプトへのトランスファー案を支持しているのは、エジプトとヨルダンとの平和条約やアブラハム合意を危うくする。」

この手紙は政府のガザ停戦政策への態度とその他の安全保障及び政治に対する元国軍指導者の間の不満を反映している。

2月18日 3:12am

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は西岸地区の村や町を襲撃している。ナブルス南西にあるテル村、ナブルス南にあるアシラ・アル・キブリヤ村、トゥルカレム市。トゥルカレム市では若者を逮捕・連行し、虐待した。

2月18日 12:17am

*パレスチナ・メディア：ナブルスの南の町ウーリーフを襲撃するイスラエル占領軍とパレスチナ人若者の間で衝突があった。

*パレスチナ・メディア：2週間前に行なわれた西岸地区の町カバティヤへのイスラエルの空爆で負傷したパレスチナ人少年ディア・アフマドが傷の悪化で死亡した。

2月17日 11:31pm

*米務省：マルコ・ルビオ米務長官はサウジアラビアのモハンマド・ビン・サルマーン王子と会談し、ガザの処遇は中東地域を安定させる方向で行うことが重要だと言った。両者はガザ停戦の継続とイスラエル人人質の全員解放に尽力する点を確認した。

*イスラエル・メディア：イスラエル・カツ国防大臣はガザ住民の「自発的移住」を援助するイスラエル特別部隊を結成すると発表した。

2月17日 10:08pm

*パレスチナ赤三日月社：イスラエル占領軍がジェニン難民キャンプで赤十字社と治療の相談をした赤三日月社医療団を攻撃した。占領軍のジェニン難民キャンプ攻撃は28日間続いている。

*チャンネル12の世論調査：たとえハマスのガザ統治を許すことになっても人質全員を取り返すことに賛成するイスラエル人は68%。さらに、トランプ大統領のパレスチナ人強制移住案に賛成するイスラエル人も68%。

*イスラエル首相府：ネタニヤフ首相はUNRWAの活動を禁止する法率の即時実施を命令した。UNRWAのイスラエル勢力圏内での活動禁止とその権限をなく奪する法律は昨年10月28日に議会通過した。

2月17日 9:01pm

*WALLA：イスラエル政府高官は、イスラエル交渉団が明日エジプトへ出発し、簡易組み立て住宅のガザ搬入を協議すると述べた。

*イスラエル・ラジオ：シン・ベトのロネン・バール長官は自分はもう捕虜交換交渉団と関わっていないと最近表明している。交渉団を指導しているのは元シン・ベト副長官である。もし交渉が第二段階へ進めばバールは交渉団に参加するかもしれない。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍がジェニンの南の町ヤーバードを攻撃、それに対しレジスタンス戦士が爆発物装置を仕掛けて対応した。

*ハマス囚人メディア事務所：ハマスは、釈放されたパレスチナ人囚人の衰弱状態を見て、シオニストのパレスチナ人囚人に対する犯罪的処遇に深い憂慮と怒りを表明した。

*アル・ジャジーラ（パレスチナ情報筋を引用）：西岸地区トゥルカレム市で爆発音が聞こえた。アル・アクサTVはイスラエル軍がトゥルカレム難民キャンプで数軒の家屋破壊をしていると報道した。

*チャンネル12：抗議デモ隊が捕虜交換の完全実施と停戦継続を要求して首相宅へ押し寄せるので、警察は首相宅付近に検問所を設立した。

2月17日 6:50 pm

*イランのタスニム通信社：イラン革命防衛隊副司令官は「イスラエルに対するトゥルー・プロミス3が適切なときに実施されるであろう」と言って、イスラエル攻撃第三弾の実施を示唆した。

*イエディオト・アハロト：イスラエルは数百個の簡易組み立て住宅のガザ搬入を許可する代わりに22日の3人の人質解放を6人にせよと要求している。

*カン：イスラエルは仲介国経由で明日人質5人の遺体を受け取る準備をしている。ガザ師団は何人かの人質の遺体が渡されるかもしれないので、その態勢を整えるように指示されていた。ハマスは明日18日の朝に拘留中に死亡した人質の名簿を仲介国に渡す予定。名簿が入り次第遺族に連絡される。22日には捕虜交換が予定されており、生きて人質3人が手渡される。

*ガザの電力会社：ガザ電力会社はガザ回廊内の重要施設の電力を復旧するために必要な補充品の即時供給を強く要求している。救援活動の一環として電力部門の支援を国際社会に訴えている。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はエルサレムの町アル・イッサウイーヤを襲い、一軒の家を襲撃した。

2月17日 5:13 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：ネタニヤフ首相に関する裁判は、首相の「政治的・安全保障的状況の監視・対応」の必要のためという要請で、延期となった。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊南部のラファの北東部で爆発音がした。

*イスラエル・メディア：議会で内閣不信任動議をめぐって議員とベザレル・スモトリッチ財務大臣の間で激しい口論があった。スモトリッチはガザ戦争を続けて、人質全員を奪還すべきだと言った。

*チャンネル12：数百人の抗議デモ隊が、捕虜交換の完全実施を求めて、エルサレムの首相事務所近くに、結集した²。

*イスラエル軍ラジオ放送：スモトリッチ財務大臣はパレスチナに代わって徴収している税金3億2千シェケルを止める決定に署名した。

*イスラエル軍：我々は、リタニ川以南でのヒズボラの活動がなくなるまで、南レバノンの5か所に駐留する。レバノン国民は避難のために出た村、クファルケラ村、アダイセ村、フーラ村、メイス・エル・ジャバル村へ帰村してもよい。

*スモトリッチ：スモトリッチ財務大臣は閣僚会議で、ハマスが人質全員を解放しなければ、イスラエルがガザを占領し、住民を追い出し、ガザの大部分をイスラエル領にすることを提案すると述べた。彼は今やハマスが降伏するか、イスラエルが降伏するかの岐路だと強く言った。

*アル・カッサム旅団：我々は、レバノンのシドンへの「シオニストの停戦を裏切る空爆」で殉死したムハンマド・アブラヒーム・シャヒン司令官を悼む。

2月17日 3:47 pm

*イスラエル・ハヨム：ネタニヤフ首相は明日に予定されていた自分の裁判を政治的・安全保障的事態を理由に中止することを要請した。

*WALLA：国民の団結党代表で元戦時内閣の閣僚であったベニー・ガンツは、イスラエルは過去500日の間に30人の人質の命を失った、今は残る人質の運命を決定する最後の機会だと言った。

² 米国ではネタニヤフの訪米に抗議し、彼を戦争犯罪人として逮捕せよと要求するデモがホワイトハウス近くであった。
Parwiz Hamidi@Palestine001 の X <https://x.com/palestine001> より。

*チャンネル7：元安全保障大臣のイタマル・ベン・グヴィルは自分が内閣に復帰する条件はガザへの援助物資搬入をやめることだと言った。彼は議会で演説し、ネタニヤフの安全保障政策を攻撃して、イスラエル指導部内の深い分裂を見せた。

*パレスチナ・メディア：西岸地区ラマッラーの北の村アブ・シュヘイディームの民家に対するイスラエル占領軍の襲撃で、少年が負傷した。

*ネタニヤフ：ネタニヤフ首相はガザを新しく作り変えるトランプの計画への支持を繰り返し発言し、戦後はハマスもPAもいないガザになるだろうと述べた。

2月17日 2：20 pm

*レバノン政府：首相は国連安保理決議1701号の実施について国連暫定駐留軍（UNFFIL）とレバノン国軍との協力を協議した。

*レバノン国大統領：大統領は明日行われることになっているイスラエル軍撤退の不完全さを懸念し、完全撤退が必要であること、ヒズボラの武装問題はレバノン各派の間の協定に委ねるべきだと述べた。イスラエル軍が撤退した地域にはレバノン国軍が展開する準備をしている。

2月17日 1：02 pm

*レバノン治安当局筋：レバノンの治安当局筋はシドンへのイスラエルの空爆の標的はハマス工作員のムハンマド・シャヒンであったとアル・ジャジーラに語った。

*レバノン治安当局筋（ロイターとアル・ジャジーラの取材で）：シドンの自動車への空爆はハマスの幹部を標的にしたものだ。標的となる人物の特定に何回もテストが行われた。

*イスラエル軍ラジオ放送（治安当局の言葉を引用）：イスラエルのシドン空爆はレバノンのハマス幹部を標的にしたものの。

*カン：ネタニヤフ首相はシドンの殺害作戦を承認するために、自分の裁判をキャンセルした。

*イスラエル・メディア：シドン作戦の標的はレバノンにおけるハマス機構を担当する重要人物であった。

*ハマスの声明：ハマスはイスラエルのガザ戦争を非難するアフリカ連合首脳会議の最終声明を賞賛した。首脳会議はアフリカの立場を反植民地闘争の当然の延長とし、アフリカ諸国にイスラエルン反対する政治的・法的行動をとるように要請した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのドローンが南レバノンのシドンで走行中の自動車を攻撃した。イスラエル軍のラジオ放送によれば高位の人物を標的にした攻撃だという。

*イエディオト・アハロト：ネタニヤフ首相の汚職疑惑の10回目の裁判で、裁判官は首相に声をださずに黙って坐れと命じた。裁判は怒鳴り合いで始まり、ネタニヤフの弁護士は手続きの長さ抗議し、ガザ戦争継続中の安全保障の観点からもっと短い手続きと審議を要望した。

2月17日 9：43 am

*イエディオト・アハロト：ネタニヤフ首相は汚職容疑の10回目の裁判のためにテルアビブ裁判所に着いた。

*アル・ジャジーラ：ラファとハーン・ユニスで2日前のイスラエルの空爆と銃撃で2人のパレスチナ人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ユダヤ人不法入植者がナブルス南の村ドウマ、ジェリーシュ、リフジムの住民を襲い、建物を破壊した。

*イスラエル・メディア：イスラエル人質の家族会は一回の協定で人質全員を解放するようにせよと要求して、テルアビブでデモをした。またデモの一環として500分のハンストを宣言した。こういうデモはエルサレム、ロシュ・ハアイン、オフアキームでも行われた。

*イスラエル・メディア：安全保障大臣を辞職したイタマル・ベン・グヴィルはネタニヤフ政府を非難し、政府は「勝利よりは敗北を選択した」と言った。

*イスラエル軍ラジオ放送：米国はネタニヤフに第二段階の交渉に移れと圧力をかけている³。今日、イスラエルの安全保障閣議が米政府の要望について協議する。

³ トランプ政権は停戦を掲げながら、一方でバイデンが凍結していた大量の武器・弾薬のイスラエル供給を解除して、その武器・弾薬が2月15日にイスラエルに届いて、イスラエルの戦争準備を高めた。

* イェディオト・アハロト：人質家族会が、ガザ戦争500日目を迎えて、500分間のハンガーストライキを始めた。

* イェディオト・アハロト：調査によれば、昨年10月7日、クファル・アザ・キブツのイスラエル人3人が誤ってイスラエル軍に殺害されたことが分かった。

* イスラエル・メディア：イスラエル安全保障閣議が今日開かれるが、ハマスとの交渉はどうなるのか・・・